

## 取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

タイトル 認知症の普及・啓発の推進

### 現状と課題

赤平市は人口の減少、少子高齢化がすすみ、高齢者人口は平成 27 年度をピークにゆるやかに減少している。しかし後期高齢者の割合は高く、認知症の方は今後も微増していくと予測される。

また、一人暮らし高齢者の割合が年々増えているため、認知症の発症に気づくのが遅れる、認知症を発症すると手助けする方がいないため住み慣れた自宅に住み続けることが難しい方が多くなっている。

そこで、地域の方が認知症を正しく理解することで、いつもと違う様子に気づく、見守る、相談機関に繋げるなど、地域の応援者を増やしていきたい。

### 第 7 期における具体的な取組

- ①認知症サポーター養成講座を引き続き実施。（平成 20 年度より実施）
- ②認知症サポーターステップアップ講座
- ③キャラバンメイト連絡会
- ④広報・リーフレット等による啓発活動
- ⑤認知症ケアパスの作成

### 目標（事業内容、指標等）

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
認知症サポーター養成講座 受講者数	50 人	50 人	50 人

### 目標の評価方法

- 時点
  - 中間見直しあり
  - 実績評価のみ
- 評価の方法
  - 認知症サポーター養成講座の回数、受講者数を計上。